

# 施策分析シート（平成26年度）

No1

<b>施策名</b>	創業・起業の支援	<b>施策No</b>	05-03	<b>部課名</b>	産業経済部経営支援課		
<b>関連部課名</b>							
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	産業革新都市					
	<b>政策</b>	05	活力ある地域経済づくり				
<b>目的</b>	区内での創業・起業を促進するため、区内で開業しようとする起業家に対して各種支援策を実施し、産業の活性化を図る。						
<b>指</b>	<b>幸福実感指標名</b>	<b>指標の推移</b>			<b>指標に関する質問文</b>		
		23年度	24年度	25年度			
	まちの産業			2.52	荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力を感じますか？		
<b>標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>					<b>指標に関する説明</b>
		23年度	24年度	25年度	26年度見込み	目標値(28年度)	
	創業支援融資実行件数	21	15	17	30	50	
	セミナー受講者の開業率(%)	11.5	22.2	15	20	20	受講生の開業率 23、24年度実績 25年度見込み
<b>現状と課題（指標分析）</b>	<p>これまでの景気の低迷や外国製品との競合等による売上高の減少、経営者の高齢化や後継者難等により、事業所数の減少傾向が続いている。一方で、区内での創業・起業は非常に少なく、産業の活力低下が懸念される。</p> <p>区内での創業・起業を促進し、産業活力の再生を図ることが必要である。</p> <p>（参考） 荒川区区内での新設・廃止事業所数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新設：365事業所</li> <li>・廃止：2,187事業所</li> </ul> <p>（平成18年事業所・企業統計調査及び平成21年経済センサス基礎調査より）</p>						
<b>今後の方向性</b>	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>平成24年度から、創業専用総合相談窓口、創業支援セミナー、事務所等賃料補助などを総合的に展開してきた。今後は、国の認定を受けた荒川区創業支援事業計画に基づき、民間の支援事業者や金融機関と連携しながら、支援事業の拡充等に取り組むことで創業を促進し、区内の産業活性化に結び付けていく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
26年度	27年度	
重点的に推進	重点的に推進	事業所数の減少傾向が続いている一方で、区内での創業・起業が非常に少ない現状を踏まえると、区内での創業・起業を支援することは、区内産業の活性化のためには極めて重要であり、当該施策の優先度は極めて高い。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		24年度	25年度	26年度	27年度	
起業家支援育成事業	05-02-08	3,322	5,412	重点的に推進	重点的に推進	創業支援は、創業期にある事業者の成長にとって不可欠なものであり、区内産業の活性化及び雇用や地域の賑わい創出の観点からも極めて重要である。
創業支援施設管理費	05-02-09	8,563	1,487	休止・完了	休止・完了	平成25年3月末を以ってNSOは閉鎖されたが、区内卒業企業への支援に加え、新たな創業希望者には、創業支援事業計画に基づき効果的な支援活動を展開し、引き続き創業支援を重点的に推進する。
合 計		11,885	6,899			